



# 浜っ子

発行 カトリック浜寺教会  
高石市羽衣 2-2-27  
TEL 072-261-1563  
FAX 072-261-1594

2022年6月号 (2022.5.29 発行)

主日のミサは **9:30のみ**となっております。

## 感染対策へのご協力 いつもありがとうございます。

- これまで同様に、聖堂の窓や出入口は、積極的に換気を行うため、開放します。
- 教会に来られたら、検温・マスク・手洗い・アルコールで手指消毒をお願いいたします。
- 密になること・大声での会話・大勢での飲食も、お控えください。
- カードで記した席にお座りください。
- 祈り・聖歌は、マスクをしたまま、お声を出してください。
- 聖体拝領時の手指の消毒をお願いします。係の者が近くまでまいります。
- 暑くなってまいりました。水分は各自でご準備くださいませ。

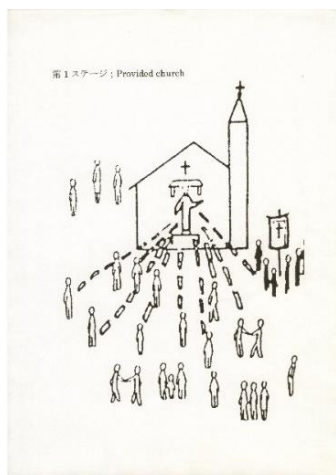
日々の生活に、くれぐれもお気をつけて、お過ごしくださいませ。

## ぜんいんさんか きょうかい めざ 全員参加の教会を目指して(3)

たかまつしきょうく にしかわやすひろじょさい  
カトリック高松司教区 西川康廣助祭

### I. 教会の成長段階 (Stage of church growth)

だい 第1ステージの教会: すべてが準備された教会 (Provided church)



ひだり 左の絵は、ある意味で第2バチカン公会議前の教会イメージである。

きょうかいどう 教会堂の中心に、主任司祭・旗周囲の修道者・そして信徒が聖堂へ近づく姿が見える。この絵から想像できることは、日曜日に主任司祭はミサに必要なことをすべて準備した上で信者の来教を待っている。修道者は信徒との交わりはほとんどなく、信徒も幾人かの仲良しグループはあるが、ほとんどは家族単位かこべつこうどう 個別行動、交わりの姿はほとんど見られない。日曜日に信者はミサに与り、がつ どうようび 月～土曜日までは信仰とはかかわりなく日常生活を送る、これが信仰生活のようにおもった。

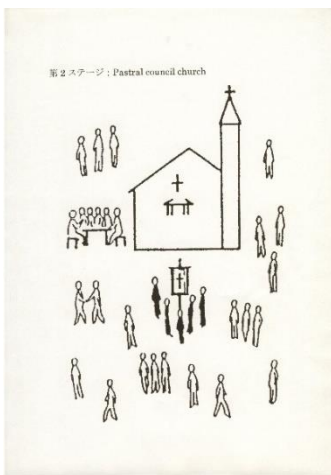
きょうこう 教皇ヨハネ・パウロ2世の来日(1981年2月23～26日)が、日本教会に残した課題は「これからの宣教姿勢」だった。教会の福音化は社会の福音化に繋がる。

したが 従って、まず教会自身が福音化される必要がある。福音宣教とは、教会の刷新と新しい生命への甦りであり、福音によって人々の心に真の幸福と生き甲斐を伝え、更に福音が文化全体へ浸透し、いつしか人々を神の民の食卓へ招くことである。

いま 今から35年ほど前に『NICE(第1回福音宣教推進全国会議)in京都』(1987年11月20～23日)が開催され、にほん 日本全教区からしきょう 司教16人と教区信徒代表・司祭・修道者、合計274名が一堂に会し、にほんきょうかい 日本教会史上はじめての全国会議に臨んだ。会議は司教団諮問『開かれた教会づくり』を目指して設定された三つの柱(I. 日本社会とともに歩む教会、II. 生活を通して育てられる信仰、III. 福音宣教をする小教区)と

この 要項 (I : ① 人々と苦しみを分かち合うには、② 社会の良心となるには、③ 新しい社会をつくるには、II : ① 職場で信仰を生きるには、② 家庭で信仰を生きるには、③ 青少年が信仰を生きるには、III : ① 地域に開かれるには、② 信徒と司祭でつくるには、③ 小教区の壁を超えるには、) を巡って教区代表者が発題要旨を述べ、後日、司教団が答申を検討し、これからの日本教会の方向性を示した。日本教会は NICE を経て、神の民全員が信仰生活の中でいただいた賜物を持って、社会の福音化に呼ばれている自覚に目覚めた。以後、信徒の役割と使命がますます強調され、生活の場で福音を生きる道を探ることが求められるようになった。教会の成長段階、第一ステージの教会(すべてが準備された教会)イメージからは、『全員参加の教会を目指す』姿は見えてこない。次なるステップとして第二ステージの教会「小教区評議会 (Pastoral council church)」が必要になる。日本教会が NICE 運動を通して、社会の福音化に呼ばれている自覚に目覚めたように、「気づきのプログラム (Awakening church)」が必要となる。司祭・修道者だけでなく、より広範囲の信者の中で「教会とは何か」を確認していくことが必要である。

## II. 気づきのプログラム (Awareness programs)



キリストは人々に問題を気付かせるために説教ではなく譬えを用いて諭した。説教は一方通行で、結論に到る過程に人々の参与がない。従って、心に浅くしか根付かない。即、答えを差し出すのではなく、目覚めさせ、気付かせ、考えさせる方法を駆使する必要がある。これが気づきのプログラムである。その養成(光・導き)となるのが、7ステップによる『み言葉の分かち合い』である。教会の成長は第一～五ステージ(段階)を踏まえながら徐々に進んではいくが、各ステージにおいて中心になるのは、常にみ言葉の分かち合いである。第一ステージの教会イメージと第二ステージの教会イメージを見比べてみましょう。バラバラだった教会共同体が、少しまとまって見えます。教会堂の左側にテーブルを囲んで集まっているグループがありますが、これが小教区評議会のメンバーです。

テーブルの中心には常に聖書が置かれ、み言葉の分かち合いが行われている。こうして一般の評議会は、人々は何を求めているかについて議論するが、教会評議会は、神は教会であるわたしたちに何を望んでおられるのかを探し求めていくのである。

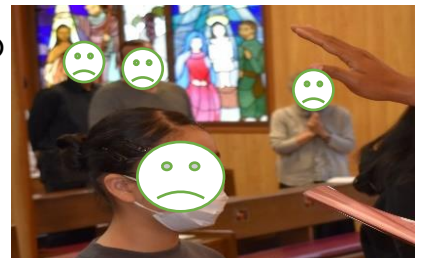
さあ、7ステップ方法を用いて『み言葉の分かち合い』を始めてみましょう。最初はステップ 1～4 まででも構いません。次回は 7ステップ方法による『み言葉の分かち合い』の、実践的なやり方と評価の仕方について分かち合いたいと思います。

## <<ブロック合同堅信式に向けて(10/2:和泉教会にて)、勉強が始まりました>>

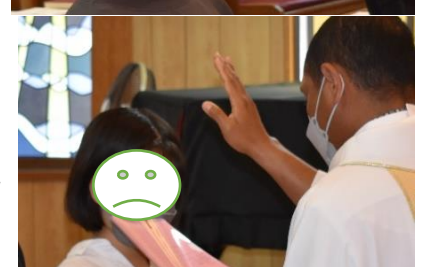


4/24 に志願式が行われました。5名の志願者のために、皆様のたくさんのお祈りを、お願いいたします。

- 🌸 マリア ○平 ○芽さん
- 🌸 クララ ○ ○月○さん



- 🌸 マリア フェルナンダ ハ○カ  
ト○ズ ヨ○ハ ○○○ さん
- 🌸 マリア ガブリエラ ア○ナ  
ト○ズ ヨ○ハ ○○○ さん
- 🌸 ルカ フランソワ ○本 ○リ○ さん





## <<酒井司教様ポルトガル語ミサを司式・5月8日>>

ご帰国中のイッポリト神父様に代わり、酒井司教様がブラジル共同体との交流を兼ねて、当教会のポルトガル語ミサを司式されました。母の日でもあり、ミサ中、ママたちにプレゼントのメダイもご用意くださっていました。ありがとうございました。



ミサ後には、記念撮影や共同体の代表メンバーおよび国際協力委員との懇談会が開かれ、ブラジル共同体の現状について、司教様への報告と説明が行われました。

## <<ロペス神父様による浜寺教会での初ミサ行われる・5月15日>>



泉佐野教会へ異動されたベスコ神父様に代わって、新しくいずみブロックの司牧を担当されることになったロペス神父様(聖ザベリオ宣教会)が、浜寺教会に初めてお見えになり、主日ミサを司式されました。これから、よろしく願いいたします。



### <神父様へのインタビューを敢行しました！>

#### Q.1、神父様のご出身やご経歴をお聞かせください。

A. 名前はロペス・オロスコ・フェリペ・デ・ヘススです。昭和47年(1972年)11月23日生まれで、メキシコのヘスス・マリア・ハリスコ(JESUS MARIA JALISCO)の出身です。2000年に司祭になり、聖ザベリオ宣教会の小神学校に8年、イタリアで1年勤務して、2008年来日し、九州の熊本、大分、宮崎などを経て、現在泉佐野の聖ザベリオ宣教会本部で管区長を務めています。

#### Q.2、ご趣味の時間は何をされますか？

A. 釣り、ジョギング、写真撮影、動画編集などです。

#### Q.3、食べ物の嗜好はありますか？

A. 刺身、特に自分で釣った魚はおいしいですね！それと、日本酒、特に辛口！苦手な物は、ゴーヤーと納豆です。

#### Q.4、好きな日本の本や歌などがあれば……

A. 歌はいろいろなジャンルを聞きます。本は、今、貝塚幼稚園の園長である関係で、日本の昔話やアンパンマン、ドラえもんなどが面白いですね。



## <<ベトナム語ミサ・5月15日 午後2時～>>

グン・クオク・トゥアン神父様(屋形町教会)の司式により、ベトナム語ミサが行われました。ベトナム共同体の皆さんにとっては、久しぶりのベトナム語のみのミサとなり、30名以上の方々が参加されました。神父様の熱意が随所にあふれたミサに、信徒の皆さんの喜びがはっきりと表情から伝わってきて、ミサ後は皆さんでの集合写真や神父様との2ショットを何枚も撮られていました。



**カリタスジャパン ・ ウクライナ危機人道支援  
緊急募金 受付開始**

郵便振替:00170-5-95979

加入者名:宗教法人カトリック中央協議会 カリタスジャパン

※ 記入欄に、「ウクライナ危機支援」と明記のこと

6月主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
5日 <b>✦聖霊降臨の主日</b>	ジュアン	村田 ジュアン(評議会)	ロペス
12日 <b>✦三位一体の主日</b>	村田(評議会) 11時 ポ語 イッポリト	ロペス	ジュアン(評議会)
19日 <b>✦キリストの聖体</b>	ロペス	ジュアン 11時 英語 ジュアン	村田
26日 年間第13主日	村田	ロペス	ジュアン 11時 英語 村田

◇毎週土曜日 … 19:30 主日前晩のミサ(和泉)…**お休み**

◇平日のミサ 浜 寺 : 火曜日(毎週) …9:00

和泉 : 月曜日(毎週)…9:00…**お休み**

木曜日(第2, 4)…9:00…**お休み**

金曜日(毎月第1)…9:30

金曜日(毎月第1)…9:30

岸和田 :木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…11:00(和泉)

毎月第4日曜日…11:00(岸和田)

You Tubeにて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、配信されています。

「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。

自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

6月の掃除・共同祈願割り当て表

……ご協力をお願いいたします

	消毒	聖堂	トイレ	信徒会館	共同祈願
5日	堺	堺	高石	泉大津	国際協力
12日	有志	有志			財務
19日	泉大津	泉大津	堺		社会活動
26日	高石	高石	泉大津		庶務

※掃除の有無にかかわらず、消毒作業は各ミサ後に行います。

※ウクライナの平和のために、共同祈願で毎週祈ることになりました(5/15～)。順番は五十音順です。

評議会 ⇒ 営繕 ⇒ 広報 ⇒ 国際協力 ⇒ 財務 ⇒ 社会活動 ⇒ 庶務 ⇒ 青少年 ⇒ 宣教  
⇒ 典礼 ⇒ 評議会……